



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社駅探  
 コード番号 3646 URL <http://www.ekitan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部長 (氏名) 秦野 元秀 TEL 03-6367-5951  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,046	5.6	384	10.8	383	10.3	245	14.8
26年3月期第3四半期	1,939	5.0	346	67.6	347	70.6	214	74.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	47.38	—
26年3月期第3四半期	34.60	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,473	1,732	70.0
26年3月期	2,457	1,590	64.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 1,732百万円 26年3月期 1,590百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,760	1.8	400	△16.3	398	△16.7	256	△7.9	48.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期3Q	6,888,800株	26年3月期	6,888,800株
27年3月期3Q	1,700,316株	26年3月期	1,700,316株
27年3月期3Q	5,188,484株	26年3月期3Q	6,188,484株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P. 3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。  
決算補足資料は平成27年2月9日（月）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における業績は、売上高は2,046,796千円(前年同四半期比5.6%増)、営業利益は384,005千円(前年同四半期比10.8%増)、経常利益は383,214千円(前年同四半期比10.3%増)、四半期純利益は245,804千円(前年同四半期比14.8%増)となりました。

当社の主要な事業環境であるモバイルコンテンツ関連市場は、ゲーム系、音楽系などのデジタルコンテンツや、物販、サービス系を中心としたモバイルコマースの双方で高い伸びを示しております。また、従来型の携帯電話であるフィーチャーフォンの市場シェアは大きく減少する一方、スマートフォンの市場シェアはソーシャルゲーム系を牽引役として急速に拡大しております。

当社の主力事業である乗換案内サービスは、利用頻度の高い生活情報系サービス、日常生活における移動サポートとして広く世の中に定着しております。一方で、個人及び法人ユーザーのニーズは拡大しつつあり、これらユーザーニーズや、スマートフォンの普及に代表される事業環境の変化等に対応すべく、事業領域の拡大や新たなビジネスモデルの確立が課題となっております。このような状況下において、当社は既存事業における収益の安定化を図りつつ、成長事業領域の開拓や更なる成長に向けた事業基盤の確立のための研究・マーケティングを行うなど事業拡大に注力しております。

当第3四半期累計期間につきましては、新たに平成26年12月にトラベル事業を開始いたしました。当社が行うトラベル事業は「お客様の移動をトータルでサポートすること」を目的としております。従来の旅行サービスの販売手法とは一線を画し、乗換案内機能とのスムーズな連携を実現し、最適な旅行プランを提示することにより、列車、宿泊施設の予約まで高いユーザビリティを誇るサービスをご提供しております。このように今後も当社のサービスの特性や長年培ってきたノウハウなどを生かし、新たな事業基盤を拡大する方針です。

当第3四半期累計期間の売上高につきましては、駅探モバイル事業においては「駅探★乗換案内」の高単価メニュー「駅探プライム」コースを中心に有料会員獲得にむけた販促活動を積極的に展開いたしました。あわせて会員制の優待割引サービス「駅探バリューDays」の拡販にも注力しており、ユーザーの利用率向上に課題が残るものの、有料会員拡大に向けた施策を積極的に実施しております。

また収益モデルの多角化を図るために前事業年度より開始した「スゴ得コンテンツ」「dメニュー」「iMenu」等の携帯電話キャリア向け乗り換え案内サービスも収益に貢献いたしました。広告は、モバイルにおいては特にスマートフォンでの売上が順調であり、またPCサイトでの案件獲得も堅調に推移しました。

ASPライセンス事業は、法人によるスマートフォン対応やニーズを捉えた積極的な営業展開や取引の深耕が功を奏し、携帯電話キャリア、鉄道事業者等からの案件獲得が順調に推移しました。

利益につきましては、利益率の高い売上の増加ならびに前年度に実施した本社移転に伴う移転関連費用の減少及び地代家賃が抑制されたこと等の要因により、売上高に対する販売費及び一般管理費の比率が低下し、営業利益以下、各区分利益は前年同四半期と比べて増加いたしました。

前述の取り組みの結果、各セグメントの売上高及びセグメント利益は次のとおりとなりました。

駅探モバイル事業の売上高は1,524,684千円(前年同四半期比5.4%増)、セグメント利益は363,480千円(前年同四半期比9.8%減)となりました。

ASPライセンス事業の売上高は522,111千円(前年同四半期比6.4%増)、セグメント利益は209,320千円(前年同四半期比91.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は1,912,541千円で、前事業年度末に比べて50,428千円減少しております。現金及び預金の増加35,552千円の増加があったものの、売掛金の減少60,071千円が主な要因であります。当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は561,113千円で、前事業年度末に比べて66,239千円増加しております。サーバー設置場所移転等に伴う工具器具備品の増加73,447千円が主な要因であります。

#### (負債の部)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は470,874千円で、前事業年度末に比べて66,283千円減少しております。未払金の増加59,629千円の増加があったものの、未払法人税等の減少76,224千円及び賞与引当金の減少43,430千円が主な要因であります。当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は270,297千円で、前事業年度末に比べて59,941千円減少しております。長期借入金の減少60,000千円が要因であります。

#### (純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は1,732,482千円で、前事業年度末に比べて142,035千円増加しております。剰余金の配当が103,769千円発生したものの、四半期純利益245,804千円を計上したことが要因であります。

( 3 ) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年 3 月期の業績予想につきましては、平成27年 1 月30日付にて公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報 ( 注記事項 ) に関する事項

( 1 ) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

( 2 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,330,782	1,366,335
売掛金	557,613	497,542
原材料及び貯蔵品	189	56
その他	77,030	50,969
貸倒引当金	△2,646	△2,362
流動資産合計	1,962,970	1,912,541
固定資産		
有形固定資産	60,575	117,876
無形固定資産		
ソフトウェア	256,635	278,676
その他	73,942	29,677
無形固定資産合計	330,577	308,353
投資その他の資産	103,721	134,883
固定資産合計	494,873	561,113
資産合計	2,457,844	2,473,654
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	67,768	75,332
1年内返済予定の長期借入金	80,000	80,000
未払金	136,939	196,568
未払法人税等	110,307	34,083
賞与引当金	43,430	—
役員賞与引当金	34,500	—
返品調整引当金	4	1
その他	64,207	84,888
流動負債合計	537,157	470,874
固定負債		
長期借入金	320,000	260,000
資産除去債務	10,238	10,297
固定負債合計	330,238	270,297
負債合計	867,396	741,171
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	291,956	291,956
資本剰余金	291,956	291,956
利益剰余金	1,880,928	2,022,963
自己株式	△874,392	△874,392
株主資本合計	1,590,447	1,732,482
純資産合計	1,590,447	1,732,482
負債純資産合計	2,457,844	2,473,654

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,939,126	2,046,796
売上原価	728,032	763,109
売上総利益	1,211,093	1,283,686
販売費及び一般管理費	864,462	899,680
営業利益	346,630	384,005
営業外収益		
受取利息	129	183
保険配当金	605	624
営業外収益合計	735	808
営業外費用		
支払利息	—	1,584
為替差損	12	16
営業外費用合計	12	1,600
経常利益	347,353	383,214
特別損失		
固定資産除却損	762	—
特別損失合計	762	—
税引前四半期純利益	346,591	383,214
法人税、住民税及び事業税	110,541	110,746
法人税等調整額	21,918	26,662
法人税等合計	132,460	137,409
四半期純利益	214,130	245,804

( 3 ) 四 半 期 財 務 諸 表 に 関 する 注 記 事 項

( 継 続 企 業 の 前 提 に 関 する 注 記 )

該 当 事 項 は あ り ま せ ン。

( 株 主 資 本 の 金 額 に 著 し い 変 動 が あ っ た 場 合 の 注 記 )

該 当 事 項 は あ り ま せ ン。